

信濃地誌略

澤邊慶作編

全

特31

175

大日本教育會館		
第六室		
一	九	三
冊	號	架

024906-000-5

特31-175

信濃地誌略

沢邊 慶作/編

M21

ADC-2193



澤邊慶作編

小信濃地誌略
全

上田 汲古堂

特31
175 No 9208

緒言



此書ハ兒童ノ教科ニ充ツルガ爲ニ編纂シタル

ルハ務メテ平易簡明ヲ主トセリ

此書ハ諸家ノ記録就中日本地誌提要長野縣統計書長

野縣編纂信濃國地誌略等及各種ノ地圖ヲ參照シ自己

ノ嘗テ經歷跋涉シタル處ニ據リ編纂シタルモノナレ

モ各地ニアル知友諸士ノ幫助ヲ得タルコト亦少カ

ラズ是余ノ謝スルトコロナリ

土地ノ廣袤山岳ノ高底河流ノ長短等未ダ精覈ノ測定

ヲ經ザレバ諸書ノ載スル處一定セザルモノアリ此等



者言
東洋堂藏板

ハ彼此参照シテ之ヲ掲グト雖素ヨリ其精確ヲ保シ難
シトス

地理學ノ教授ヲシテ簡易ナラシメ且生徒ヲシテ快樂
ニ此業ヲ修メシムルモノハ製圖ナリ卷末ニ附シタル
白圖ハソノ需メニ應ゼンガ為ナリ

明治二十年一月

編者識

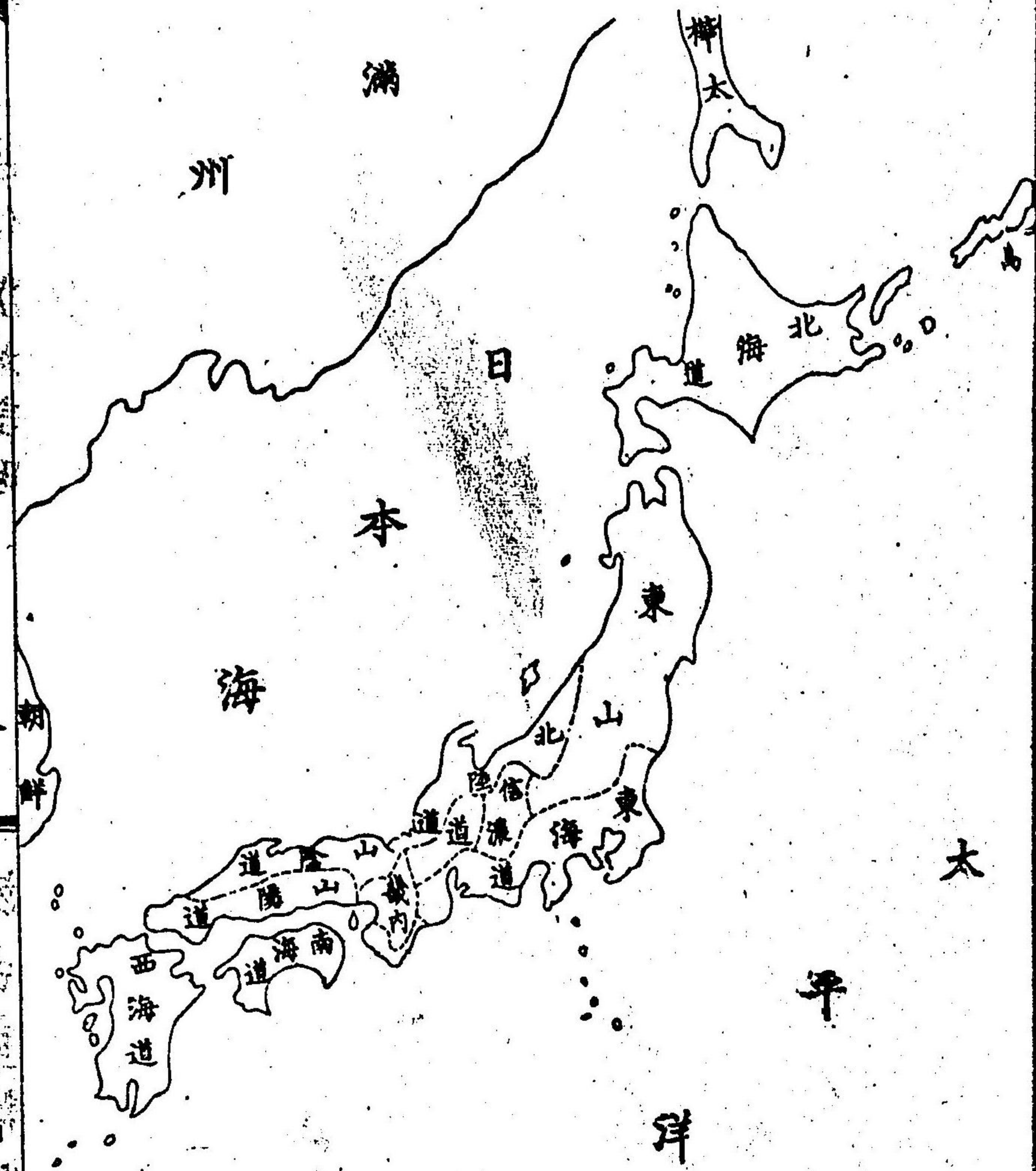
小信濃地誌略

目次

- 一、位置及廣袤
- 二、區劃及人口
- 三、地勢
 - (一) 起伏
 - 1、山脈
 - 2、原野
 - (二) 灌溉
 - 1、河流

信濃地理誌略

澤邊慶作編



信濃地理誌略目次

- 2、湖沼
- 3、瀑布
- 四、氣候及地味
- 五、温泉
- 六、生業及產物
- (一) 農業
- (三) 商業
- (五) 鑛業
- 七、都邑
- 結尾
- (二) 工業
- (四) 漁獵樵業

一、位置及廣
表

我信濃國ハ本邦第一ノ大國ニシテ本土ノ中央部ニ在リ北ハ越後ニ界シ東ハ上野武藏甲斐南ハ駿河遠江三河西ハ美濃飛彈越中ニ接ス東西凡三十里南北凡五十里面積八百五十八方里ア

北緯三十五度十一分ヨリ三十六度五十九分
東經百三十七度二十五分ヨリ百三十八度五十二分ニ至ル

二、區劃及人口

國ヲ分テ十六郡トナシ更ニ分テ八百九十町村トナス戸數凡二十二萬人口凡百十萬アリ全國長野縣ノ所轄ニシテ縣ニ知事アリ郡ニ長アリ

町村ニ戸長アリ以テ之ヲ統理ス

郡名	位置	面積	町村數	戶數	人口	郡役所所在地
上水内正北	正北	四九	一一一	二、三、七、六、六	一、二、〇、〇、〇	長野
下水内北隅	北隅	一〇	二〇	五、四、九、七	三、一、〇、〇	飯山
下高井東北	東北	四二	五九	九、六、二、六	五、〇、〇、〇	中野
上高井東北	東北	一六	四七	八、六、三、一	四、三、〇、〇	須坂
埴科中部	中部	七	三三	九、三、五、九	四、五、〇、〇	屋代
更級中部	中部	一一	六四	一、三、七、二、七	六、四、〇、〇	篠井
小縣東北	東北	四	九九	二、三、三、八、〇	九、六、〇、〇	上田
北佐久東部	東部	三	七三	一、二、八、五、六	六、〇、〇、〇	岩村田

三 地勢

地勢高隆ニシテ本土ノ脊梁ニ當ルヲ以テ大嶽

南佐久東部	四四	五九	八八七	四〇〇〇	白田
諏訪東南	三七	二五	一四六四	七〇〇〇	上諏訪
上伊那南部	八四	五七	一七〇七	九二〇〇	坂下
下伊那南部	八三	七六	二〇六二	一〇八〇〇	飯田
西筑摩西南	二五四	二五	七三三五	四〇〇〇	福島
東筑摩中部	四三	九八	二六五一	一三八〇〇	松本
南安曇西部	三三	一七	八三三三	四二〇〇	豊科
北安曇西北	七五	一八	八九二五	四六〇〇	大町
合計	八五六	八九〇	二二六〇二	二二四三〇〇	一六

(一) 起伏

峻嶺國境ヲ繞リ支脈中部ニ蜿蜒シテ地勢ヲ兩分ス四大河源ヲ其間ニ發シテ南北ニ分流シ四境曾テ一水ノ注ギ來ルモノナシ

山嶽四境ニ聳ヘ御嶽ハ西南ニ峙チ淺間嶽ハ東境ニ突起シ戸隠山ハ北境ヲ扼シ乘鞍穗高ノ諸山ハ西方ニ攢立シ駒嶽ハ伊那筑摩ノ郡境ヲ劃シ和田嶺ノ一脈中央ニ連亘セリ

蜿蜒タル山嶺ノ中間ニ平坦ノ餘地ヲ存セルモノアリ其北方戸隠山ノ東南ニ在ルモノヲ善光寺平ト云ヒ東方淺間ノ南麓ヲ佐久平ト云ヒ南

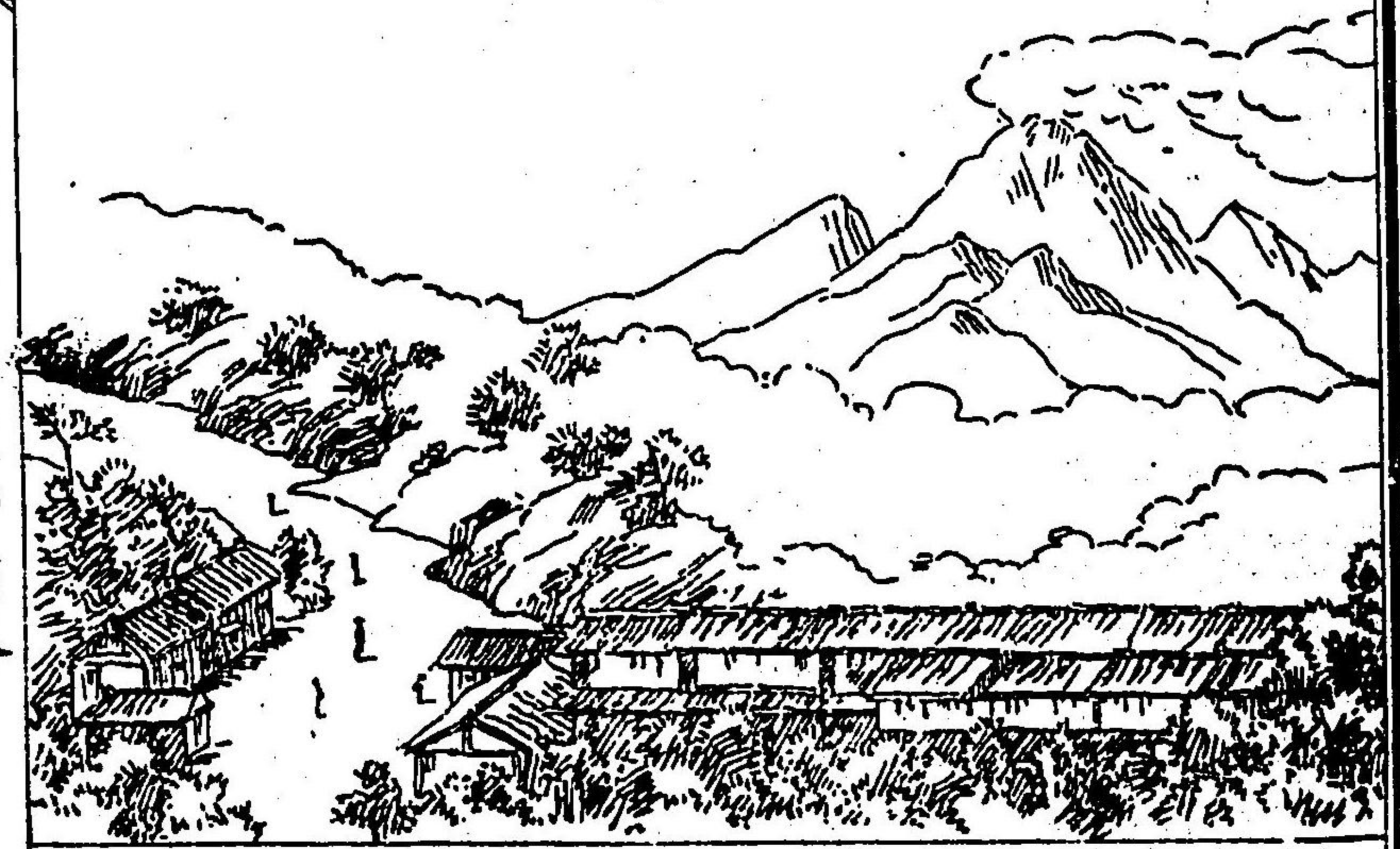
方駒嶽ノ東ヲ伊那谷ト呼ビ其西ヲ木曾谷ト云
ヒ而シテ中央ノ西部ニ在リテ穂高嶽ノ東ナル
ヲ松本平ト云ヒ和田嶺ノ東南ニ在ルヲ諏訪平
ト云フ

木曾谷ハ古ヨリ良
材ヲ以テ名アリ

1. 山脈 御嶽ハ當國第一ノ高山ニシテ飛彈ノ境ニ蟠居
シ其脈延ビテ北方ニ連亘シ槍籠寺ノ諸山ト
ナル

淺間山ハ國ノ東境ニ峙ツ噴火山ニシテ常ニ烟
ヲ噴キ其脈北ニ延ビテ四阿白根ノ諸山トナリ

淺間山ノ圖



南ハ甲武信嶽金峯山
連亘シ荒川嶽ハ駿河
ノ境ニ聳ヘ南ニ延テ
本谷青崩ノ諸嶽トナ
リ遠江ノ境ヲナス
天明年間淺間山ノ
噴火セシトキ其勢
猛烈ニシテ灰石ヲ
降ラシ害ヲ及ボス
コト三十五村死ス
ルモト三万五千人
ニ及ベリ
白根山モ亦噴火山
ニシテ上野ノ境ニ

在リ明治十五年四月突熱噴火シ今ニ至テ尚
 焚焼ス
 和田嶺ハ國ノ中央ニ
 峙チ仙道中ノ大嶺ニ
 シテ登降五里餘頗峻
 峻ナリ其脈ヲ三方ニ
 分テ東ハ立科八嶽ニ
 連リ北ニ赴クモノハ
 冠着聖ノ諸山トナリ
 南ニ走ルモノハ駒嶽

煖捨山ノ圖



ノ山脈トナル
 煖捨山ハ冠着山ノ北ニ在リ古ヨリ觀月ノ勝地ニシテ世ニ更級田毎ノ月ト呼フモノ也

名稱	位置	高度 尺
御嶽	西筑摩郡ニアリテ飛 彈ニ跨ガル	一、一〇五〇
乘鞍嶽	南安曇郡ニアリテ飛 彈ニ跨ガル	一、〇四五〇
駒嶽	伊那筑摩ノ郡境ニ 跨ガル	九七〇〇
鎗嶽	南北安曇ノ境ニアリテ 飛彈ニ跨ガル	九六六〇
甲武信嶽	南佐久郡ニアリテ甲 斐武藏ニ跨ガル	九五六〇
八嶽	南佐久諏訪ノ間ニ アリテ甲斐ニ接ス	八九九一

四阿山	立科山	浅間山	荒川嶽	高妻山	穂高嶽	白根山	戸隠山	雨飾山	黒姫山
上高井小縣ノ間ニ アリテ上野ニ境ス	北佐久ト諏訪トノ 界ニアリ	北佐久ニアリテ上 野ニ跨ガル	上伊那ニアリテ駿 河ニ跨ガル	上水内郡ノ北部ニ アリ	南安曇ニアリテ飛 騨ニ接ス	上高井ニアリテ上 野ニ境ス	上水内郡ノ北部ニ アリ	北安曇ニアリテ越 後ニ跨ガル	上水内郡ノ北部ニ アリ
八九〇七	八四二〇	八二三〇	七九五〇	七六二〇	七二五〇	七〇〇〇	七一二〇	六八九〇	六七二〇

本谷山	和田嶺	聖山	班尾山
下伊那ニアリテ遠 江ニ接ス	諏訪小縣ノ境ニ アリ	更級ニアリ	上下水内ノ境ニア リ
六四〇〇	五二五〇	四八〇〇	四五九〇

2原野原野ノ未ダ全ク開墾セザルモノ多ク其大ナル
モノハ御牧原ニシテ中原之ニ次ギ野邊山原又
之ニ次ギ其他六道原鉢伏山東山菅平追分原桔
梗原等アリ

名稱	位置	面積
御牧原	北佐久郡ノ中部	四六六六町

(二) 灌溉

桔梗原	東筑摩郡ノ南部	三一三
追分原	北佐久郡ノ北部	六〇八
大宮原	上伊那郡ノ東北部	七二〇
菅平	<small>小縣上高井二郡ニ亘リ四阿山ノ西麓ニテリ</small>	八三二
東山	東筑摩郡ノ南部	九二〇
鉢伏山	東筑摩郡ノ東南部	一〇二三
六道原	上伊那郡ノ東北部	一〇六七
野邊山原	南佐久郡ノ南部	一二六〇
中原	上伊那郡ノ西北部	三〇五三

1 河流

河ノ大ナルモノ四アリ千曲、犀ノ二川ハ北ニ流レ木曾、天龍ノ二川ハ南ニ流ル

千曲川ハ源ヲ甲武信嶽ニ發シ北流シテ佐久、小縣ノ平地ヲ流レ數十ノ小流ヲ合セ善光寺平ニ至リ犀川ニ會シ遂ニ流レテ越後ニ入り信濃川トナル

犀川ハ上流ヲ奈良井川ト云フ源ヲ駒嶽ニ發シ松本ノ西ヲ流レ梓川ヲ合セ北流シテ千曲川ニ入ル其會流スル所ハ則川中島ニシテ武田、上杉兩氏ノ交戦セシ地ナリ

小澤信濃其言賦

水内更級兩郡ノ境
ニ橋アリ犀川ノ兩
岸峭立ノ間ニ架ス
久米路ト云フ風光
殊ニ明

木曾川ハ源ヲ西筑摩
郡ニ發シ御嶽ヨリ出
ヅル王瀧川ヲ合セ流
レテ美濃ニ入ル
天龍川ハ源ヲ諏訪湖
ニ發シ南流シテ三峯
松遠山等ノ諸水ヲ合

久米路橋ノ圖



江戸堂藏版

セ遠江ニ入り掛塚ノ港ニ注グ

名稱	水源	國內經 過里程	流末
千曲川	甲武信岳	五二	越後ニ入り新 潟港ニ注グ
犀川	駒嶽	三三	善光寺平ニ至 リ千曲川ニ入ル
天龍川	諏訪湖	二四	遠江ニ入り懸 塚港ニ注グ
木曾川	鉢伏山	二四	美濃ニ入り伊 勢海ニ注グ
梓川	鎗嶽	一八	犀川ニ入ル
三峰川	前岳	一七	天龍川ニ入ル
高瀨川	槍岳	一六	犀川ニ入ル
依田川	和田嶺	一三	千曲川ニ入ル

信濃縣志卷之八

江戸堂藏版

鹿曲川	垂川	横河川	小澁川	姫川	和知野川	阿知川	王瀧川	遠山川	松川
立科山	巢鷹山	横河山	本谷山	鎗岳	野熊山	神坂山	御嶽	本谷山	念丈岳
七	七	八	九	九	一〇	一〇	一一	一二	一三
千曲川ニ入ル	千曲川ニ入ル	天龍川ニ入ル	天龍川ニ入ル	越後ニ入リ海ニ注グ	天龍川ニ入ル	天龍川ニ入ル	木曾川ニ入ル	天龍川ニ入ル	天龍川ニ入ル

2湖沼

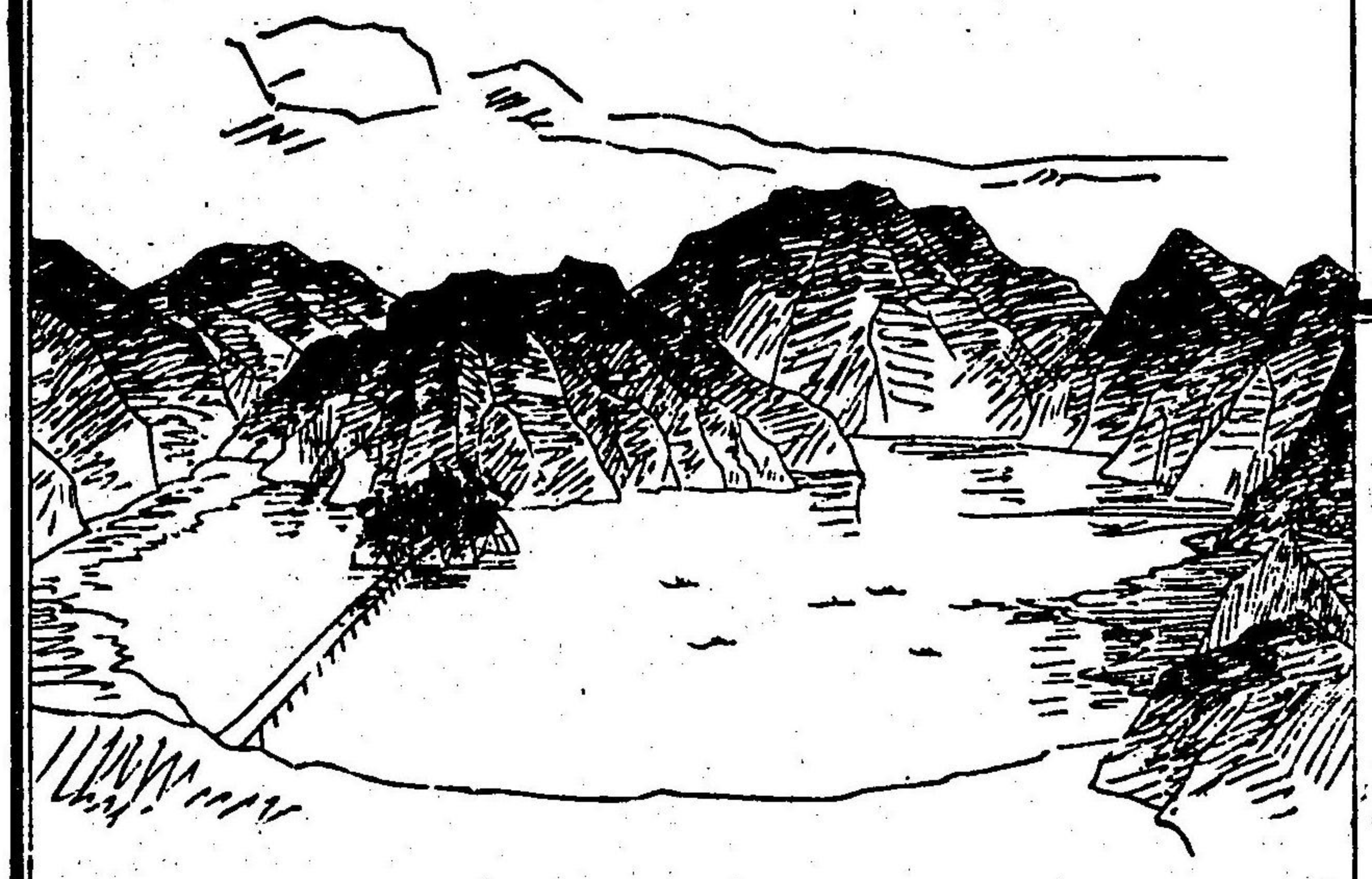
諏訪湖ハ又鷺湖
ト稱ス諏訪ノ平
野ニ在リ周圍四
里遙ニ富士山ヲ
望ミ風景極メテ
佳ナリ冬日堅氷
ヲ結ビ人其上ヲ
往來ス
野尻湖ハ又芙蓉
湖ト稱ス上水内

望眺湖訪諏



郡ニ在リ周回三
 里餘湖中ノ一島
 ヲ琵琶島ト云フ
 湖水極メテ清冽
 風景頗ル佳ナリ
 青木湖北安曇郡
 ニ在リテ周回二
 里餘木崎中綱ノ
 兩湖ト相連ナレ
 リ

芙蓉湖ノ圖



名稱	位置	周圍町	面積丁	水末
諏訪湖	諏訪郡	四二〇	一四六五	天龍川
野尻湖	上水内郡	三三〇	四〇三	關川
青木湖	北安曇郡	二二〇	三六〇	農具川
木寄湖	北安曇郡	一一五	三三二	農具川
大沼	下高井郡	一〇四	三三	星川
松原湖	南佐久郡	二〇	二七	千曲川
中綱湖	北安曇郡	二〇	二〇	農具川

3 瀑布 瀑布ノ著名ナルモノハ上高井郡米子村ニ懸レ
 ルモノニシテ二條アリ東ニ在ルヲ權現瀑ト云

一 高六十丈其西
 二 在ルヲ不動瀑
 三 云フ高九十丈
 其水共二百々川
 二入ル
 此他尚喊滿地震
 雌雄鞍坡百間瀑
 等數條アリ
 地震瀑ハ四級
 二分レ下流ヲ
 眞川ト云ヒ
 關川ニ入ル



名稱	位置	高尺	幅尺	下流
不動瀑	上高井郡	九〇〇	七	千曲川
權現瀑	上高井郡	六〇〇	八	千曲川
喊滿瀑	下高井郡	三九〇	三六	星川
地震瀑	上水内郡	五四〇	二四	關川
鞍坡瀑	西筑摩郡	六〇	四二	木曾川
百間瀑	西筑摩郡	五五〇	六	木曾川
雌瀑	上伊那郡	七五〇		天龍川
雄瀑	上伊那郡	六〇〇		天龍川
本瀑	西筑摩郡	二五〇	四	王瀧川

清	雄垂	西筑摩郡	二〇〇	五	王瀧川
雌垂	下高井郡	一〇八	一五七	千曲川	

四氣候及地 氣候南部ハ稍温暖ニシテ極暑驗温器九十八度ニ昇リ北地ハ沍寒ニシテ極寒二十八度ニ降り

味 冬日積雪丈餘ニ至ル

地味ハ一般ニ肥沃ナレドモ瘠薄礫确ノ地亦少カラズ

五温泉

淺間ハ松本ノ東北ニ在リ山邊モ亦東ニ在リテ共ニ松本ヲ距ル一里許浴客常ニ絶ヘズ

上下諏訪モ亦温泉アリ戸々浴場ヲ設ケ四方ノ

來リ浴スルモノ亦頗多シ
 澁田中角間野澤ノ諸泉ハ高井郡ニ在リ澁ヨリ里許地獄谷アリ熱泉ヲ噴出ス蒸氣上騰スル一數十尺頗ル奇觀ナリ其他別所中房白

地獄谷ノ圖



骨等ハ著名ナルモノナリ

温泉	位置	泉質
淺間	東筑摩郡	礬氣ヲ帶ブ
山邊	東筑摩郡	硫黄石炭氣ヲ含ム
上諏訪	諏訪郡	硫氣ヲ混ズ
下諏訪	諏訪郡	硫鹽二氣ヲ混ズ
澁	下高井郡	硫氣ヲ混ズ
田中	下高井郡	硫氣ヲ混ズ
野澤	下高井郡	硫礬氣ヲ混ズ
別所	小縣郡	礬氣アリ

六生業及産物

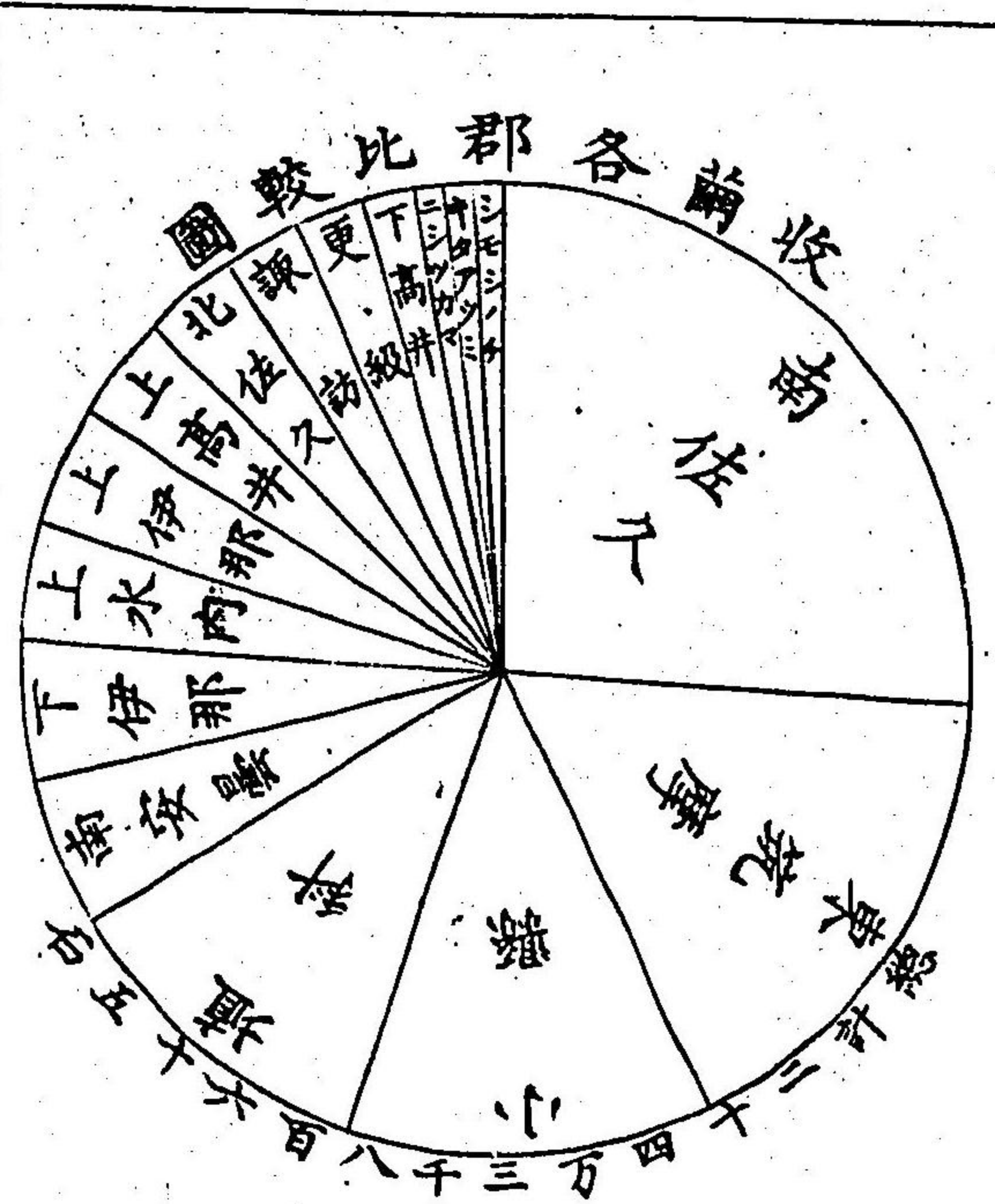
(一) 農業

農業ハ此國主要ノ生業ニシテ住民概ネ播種養蠶ノ業ヲ營マザルモノナシ

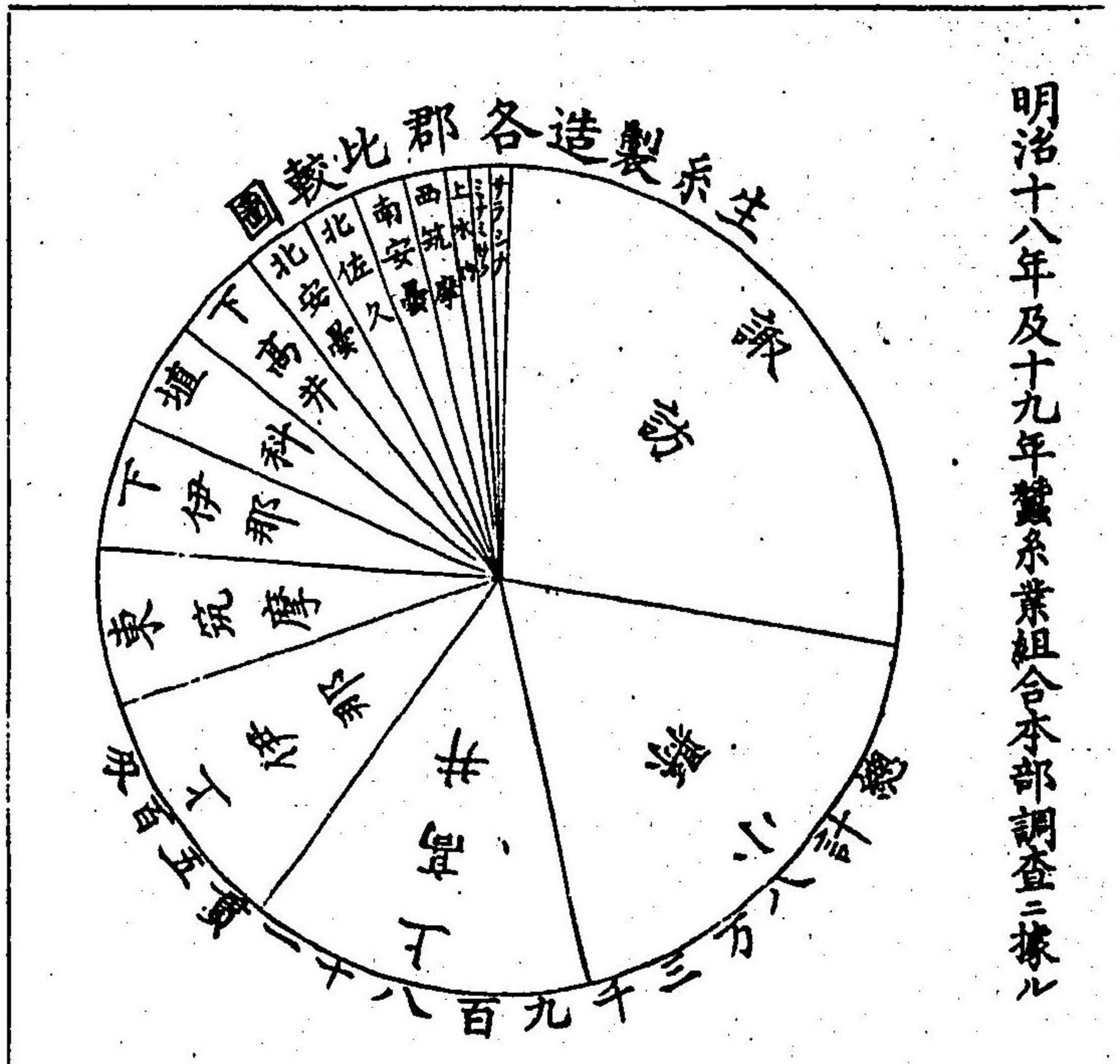
米麥及繭ハ農産物ノ主タルモノニシテ其他大豆小豆粟蕎麥稗烟草麻綿藍菜種馬鈴薯山葵及寒心太等ヲ産ス

中房	南安曇郡	硫礬二氣ヲ混ズ
白骨	南安曇郡	硫氣ヲ混ズ
山田	上高井郡	硫酸鹽酸礬氣ヲ混ズ

各所ノ原野中、良好ノ牧場ニ乏シカラズ産馬ノ最盛ナルハ木曾ニシテ夙ニ良産ノ名アリ其他伊那、安曇、諏訪、小縣、佐久ノ各地亦之ヲ産スレバ遙ニ木曾ニ及バズ而シテ一年ノ生産三千二百頭ニ及ベリ、牧牛ハ上高井郡、園里及北佐久郡、雲場原ニ於テ之



(二)工業
ヲナセ氏未ダ盛ナラズ一年ノ生産僅ニ二百頭ニ過ギズ
製糸、織物ハ工業中ノ主タルモノニシテ蠶卵紙、紙元結、足袋等之ニ次グ
製糸ハ諏訪郡最盛ニシテ小縣、上高井、上伊那等



明治十八年及十九年蠶糸業組合本部調査ニ據ル

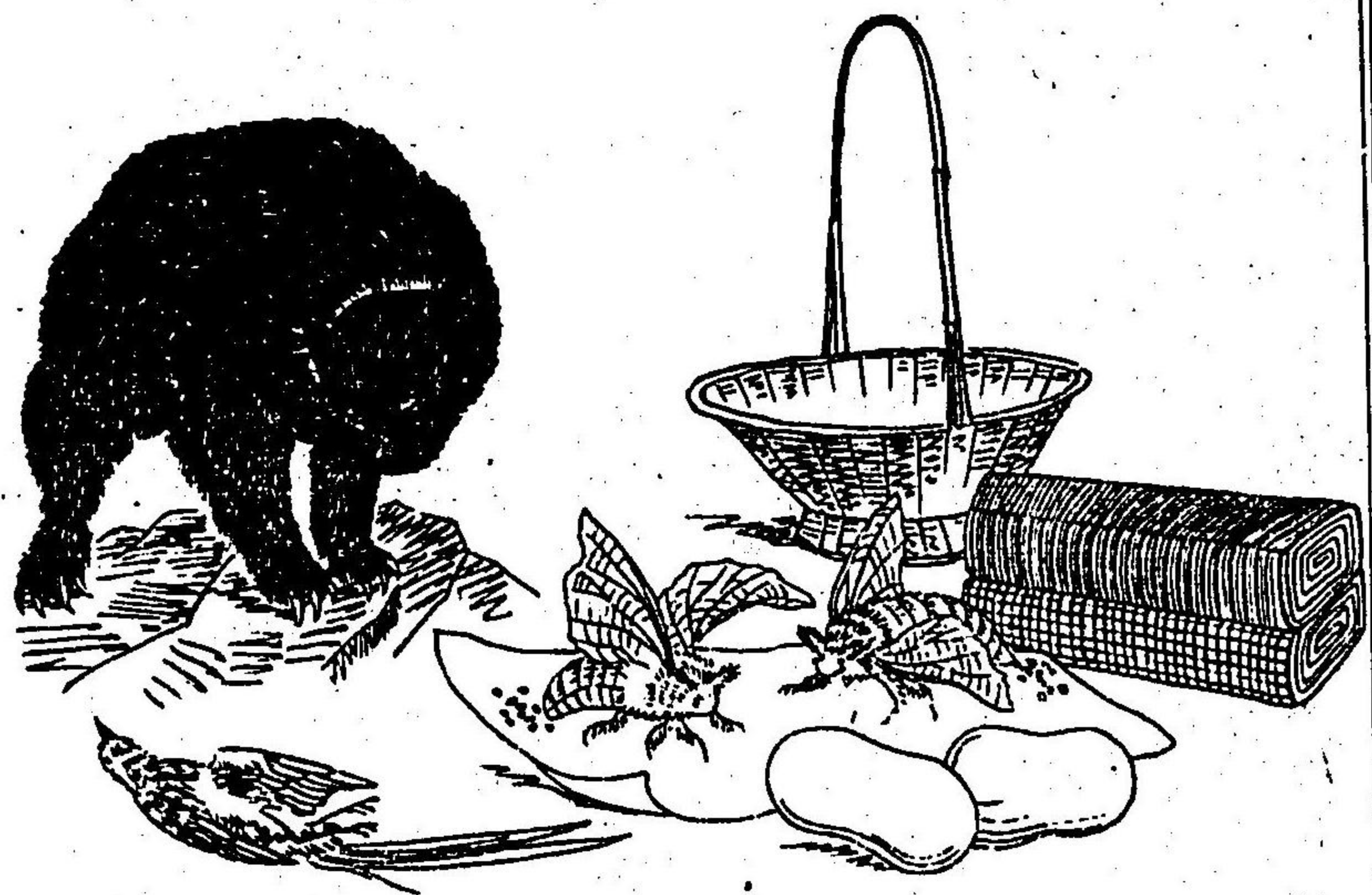
之二次ギ各郡ノ合計八萬四千貫ニ及ビ實ニ本
 邦製糸ノ六分一ヲ占メタリ
 織物ハ首ニ上田縞ヲ推シ絹、紬、縮緬、山繭織、及綿
 布麻布等之二次ゲ
 蠶卵紙ハ其製出ノ額凡三十萬枚ニ上リ小縣ハ
 春蠶種ヲ出シ東筑摩ハ秋蠶種ニ名アリ
 小縣ノ絹布飯田ノ元結、松本ノ足袋、伊那高井ノ
 紙ニ於ケル皆各地工業ノ主要ナルモノナリ
 此他刻烟草、漆器、蕎麥串柿、氷餅、氷豆腐、美篤細工
 等アリ

(三) 商業

道路嶮惡ニシテ
 運搬交通兩ツナ
 ガラ其便ヲ得ザ
 レバ商業ニ從事
 スルモノ未ダ全
 カヲ其業ニ盡ス
 コト能ハズシテ
 概ネ皆農工ノ業
 ヲ兼ヌ

(四) 漁獵

此國四方山ヲ繞



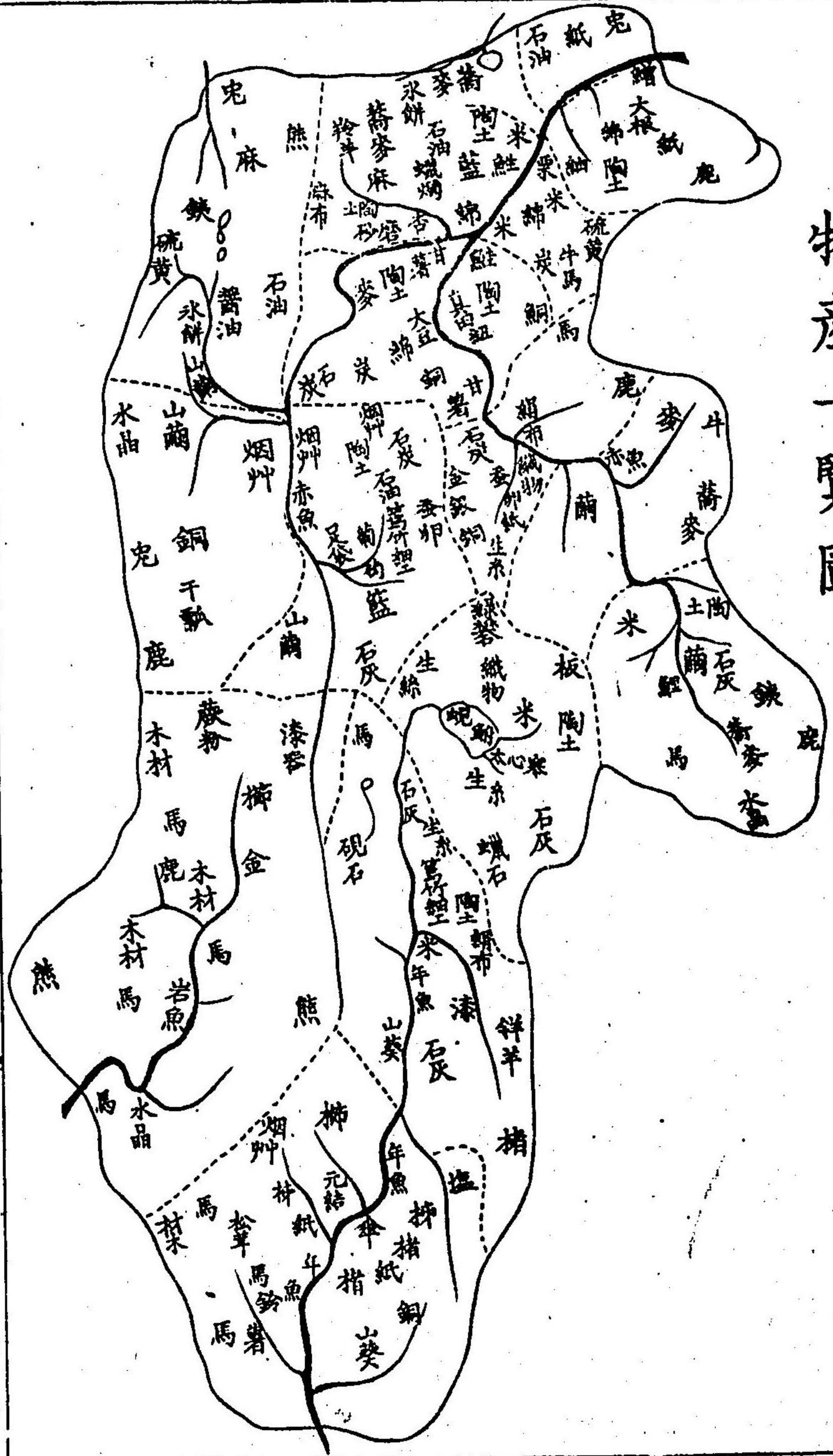
樵

ラシ海岸ヲ有セザルガ故ニ漁業ヲナスモノ其
 數多カラズト雖モ獵樵ヲ以テ業トナスモノモ
 亦少ナカラズ其熊、鹿、猪、兎、雉、山鳥、及諸種ノ小鳥
 ハ獵者ノ獲ル所ニ係リ鮭、鱒、年魚、鯉、鮒、赤魚、岩魚、
 蜆ハ漁者ノ捕フ所ニシテ松、杉、檜、樅、樺ハ樵夫ノ
 出ス所ナリ

(五) 鑛業

鑛産ニ富ミタル山岳少カラズシテ金、銀、銅、鐵、石
 炭及諸鑛石類處々ニ出ヅルモ採掘ノ業猶ホ未
 タ開ケズ石油、石灰石、陶土、硫黄ノ數種稍多量ノ
 採額ヲ見ルノミ顧フニ山岳ノ重疊タル尚遺利

物産一覽圖

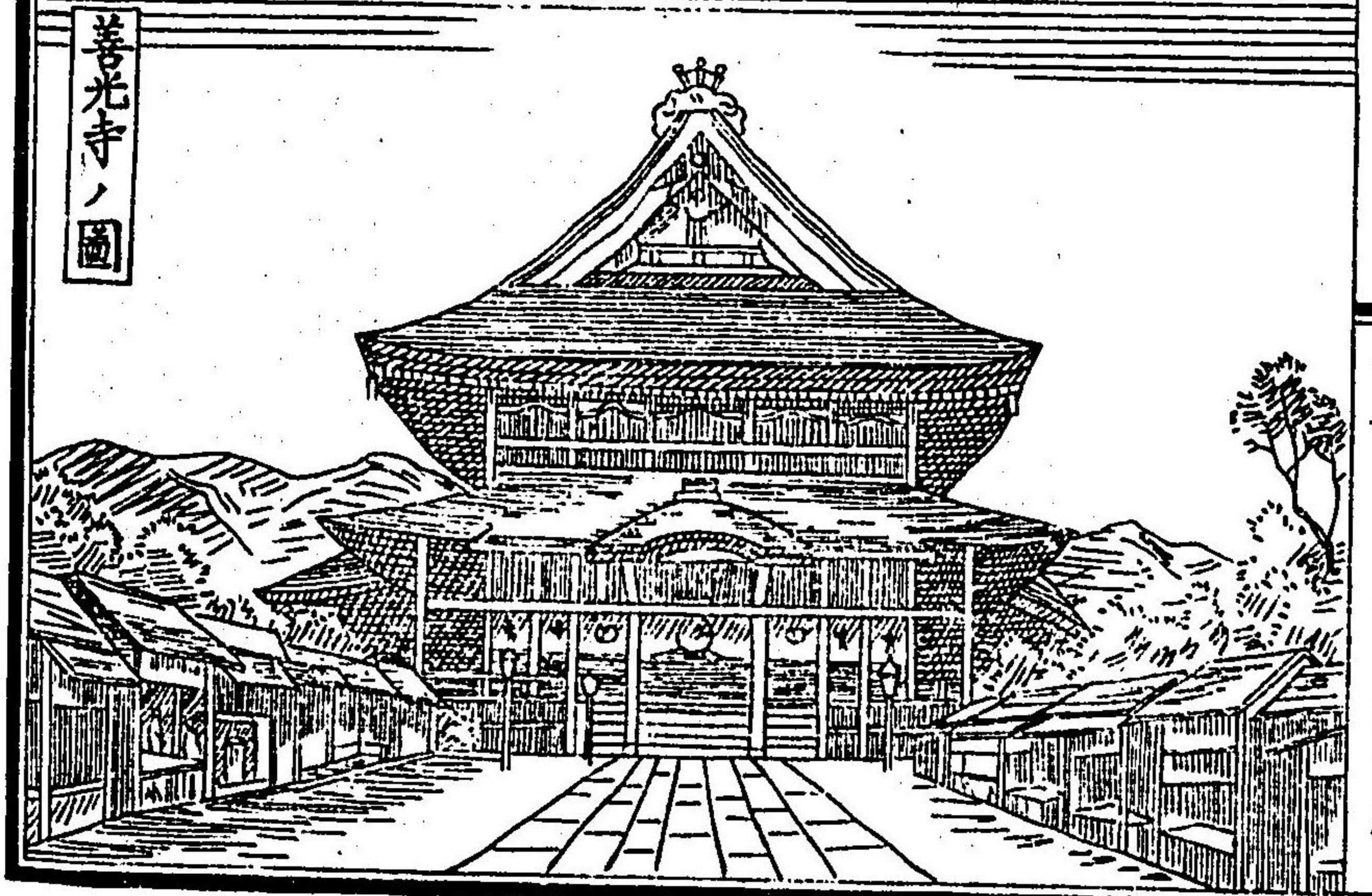


ノ拾フベキモノアリテ無數ノ富源其間ニ存スルナラン歟

七都邑

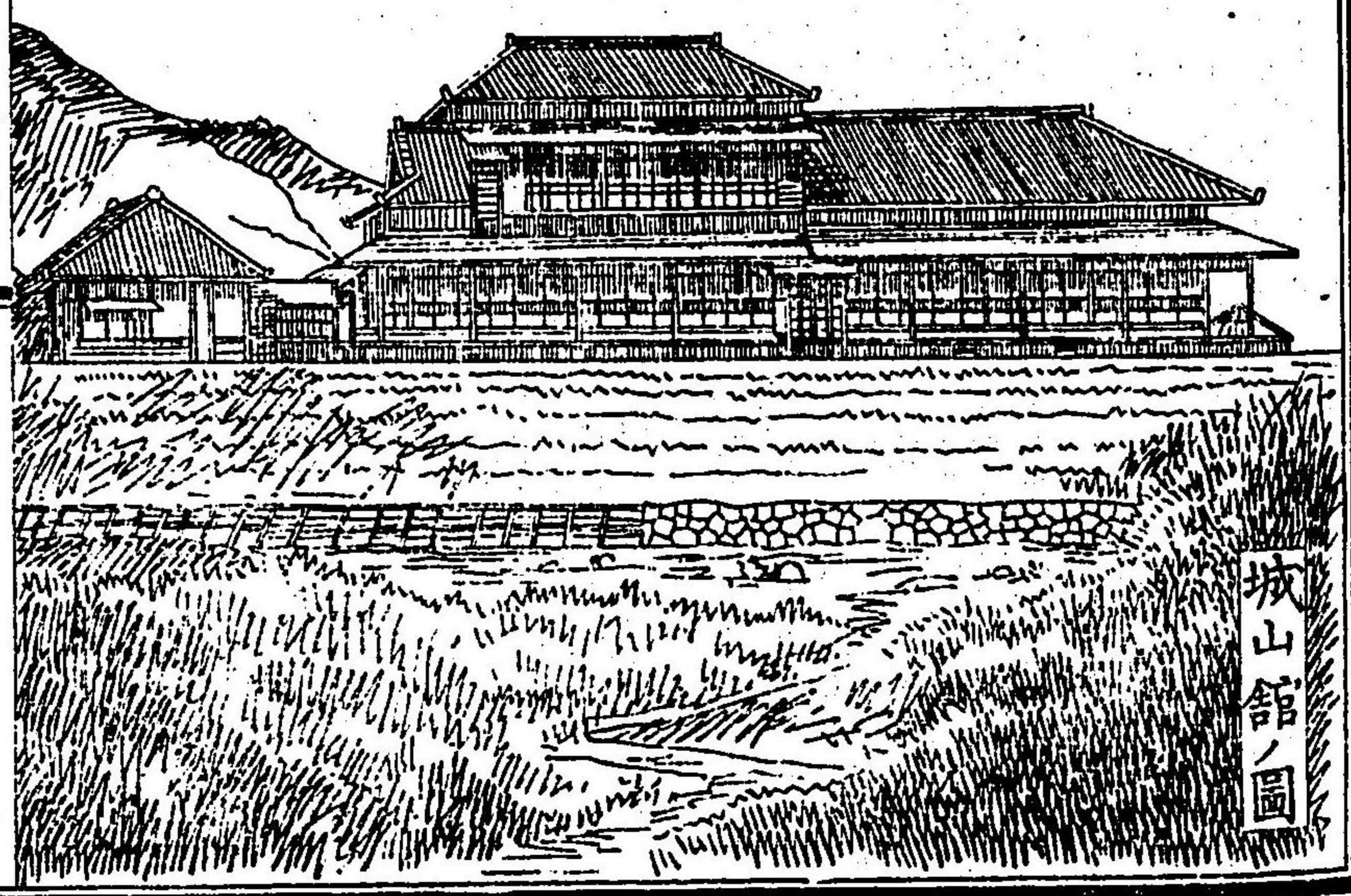
(一)長野

長野ハ我長野縣廳ノ在ル所ニシテ善光寺平ノ西北部ニ位シ上水内郡ニ屬ス小丘ニヨリテ市



善光寺ノ圖

街ヲナシ人口一萬六千アリ家屋櫛比物貨輻輳ス巨刹アリ善光寺ト云フ規模頗宏壯ニシテ賽者日ニ踵ヲ接ス其東丘ヲ城山ト稱シ最眺望ニ富ム公會所アリ城山館ト呼ブ結構亦壯麗ナリ



城山館ノ圖

其他縣廳、師範學校、裁判所、監獄、郡役所、電信局等
建築ノ宏壯ナルモノ多シ

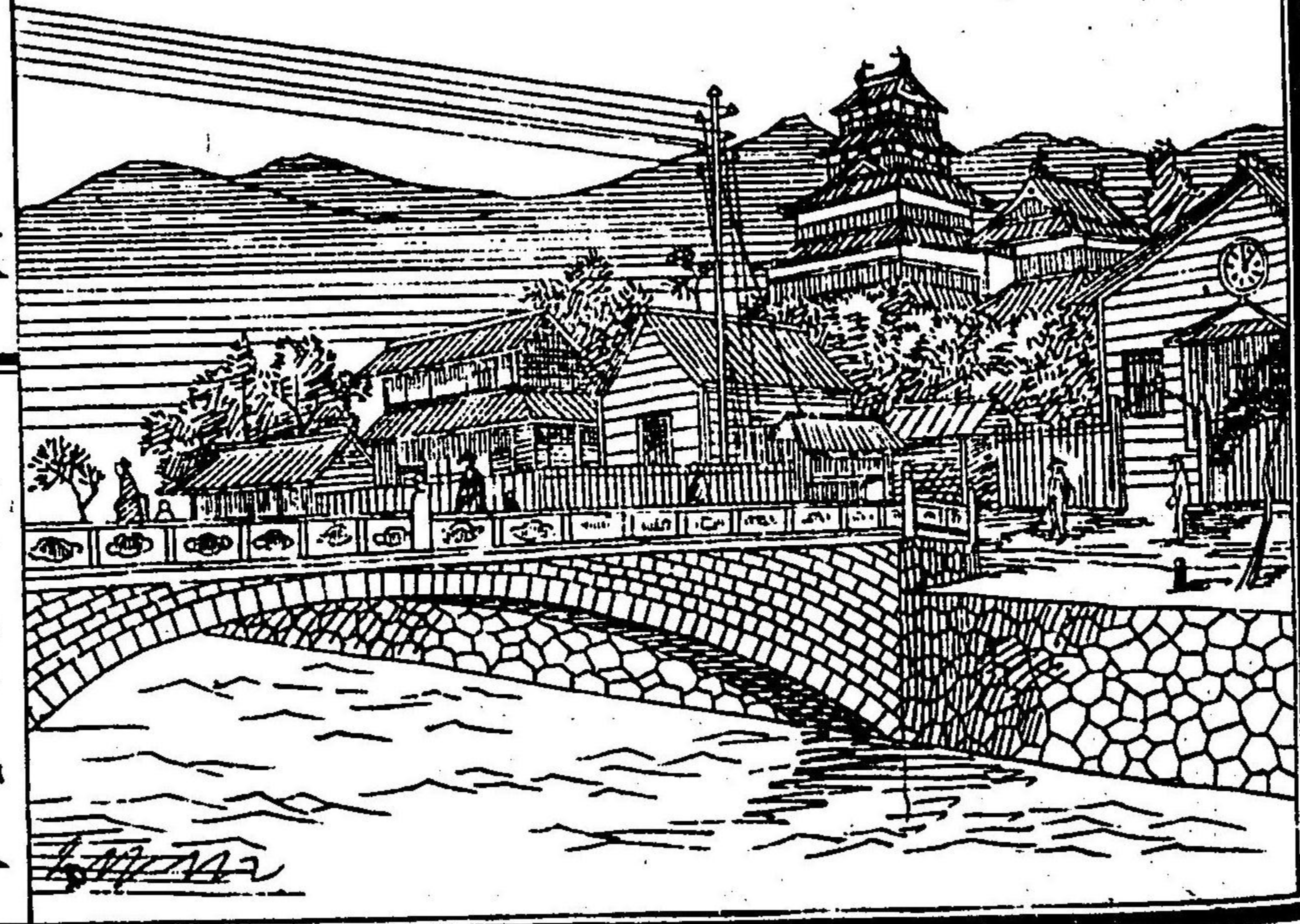
此地東京ヲ距ル六十里、里程元標ヲ大門通ニ置
ク北國街道ハ追分ニ起リ小諸、上田ヲ過ギテ市
街ノ中央ヲ貫キ東折シテ北ニ趨リ野尻ヲ經テ
北方越後ニ通ズ其間二十六里鐵軌ヲ敷キ汽車
ヲ通ズ

(二) 松本

松本ハ東筑摩郡ニ在リテ殆ド國ノ中部ニ位シ
地勢平坦、商估軒ヲ接シ頗ル繁華ノ一都會ナリ
中學校、裁判所、郡役所、神道事務局等アリ小學ヲ

開智學校ト云フ頗
ル盛ナリ女鳥羽川
ハ潺湲トシテ其中
間ヲ貫流シ天主閣
ハ牙城ノ址ニ存シ
巍然トシテ雲際ニ
聳ユ
此地國ノ中部ニ位
スルヲ以テ街道ノ
要衝ニ當レリ其西

松本千歳橋ノ圖

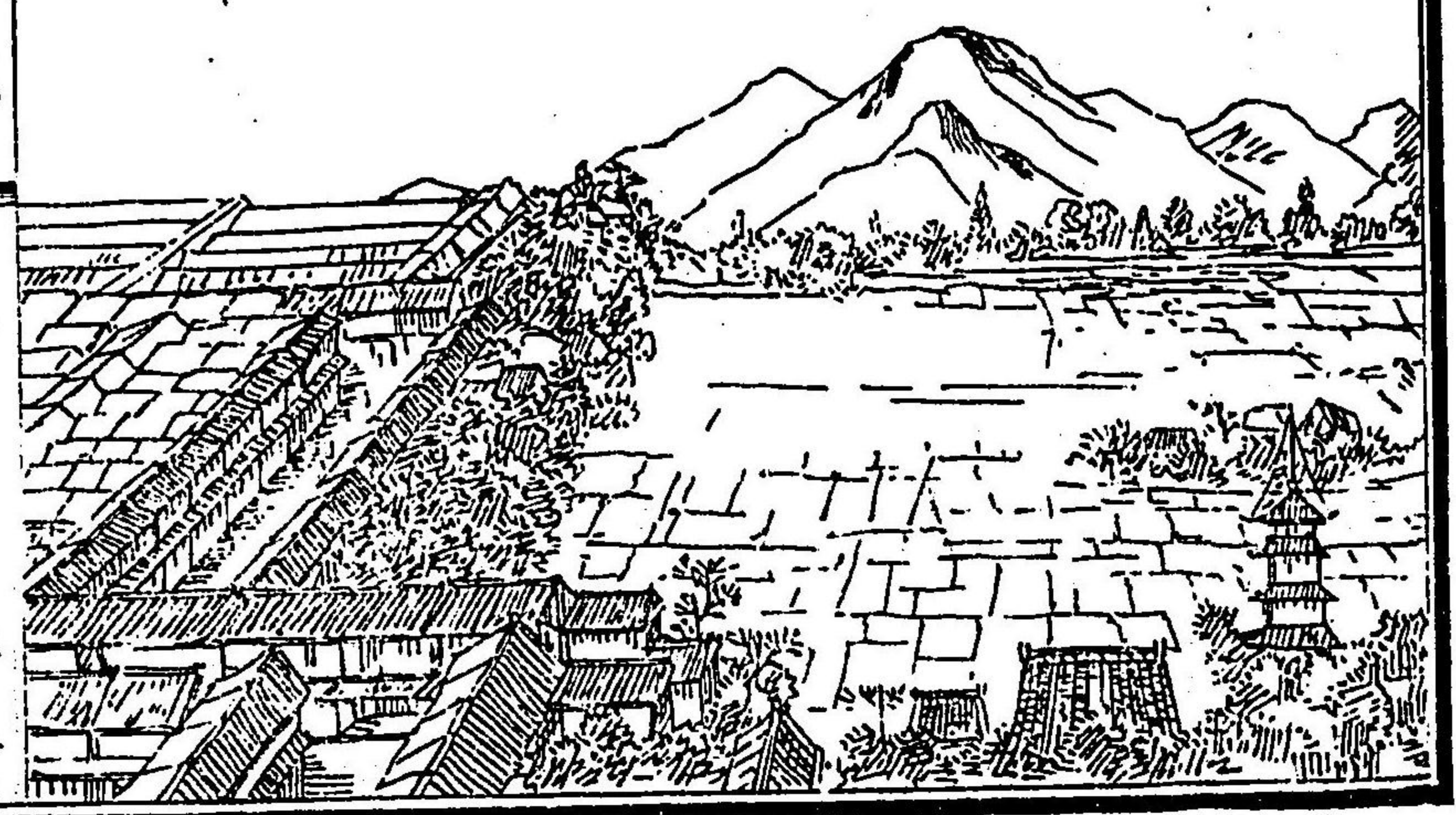


北大町ヲ經、姫川ニ沿ヒ越後ニ赴クモノ之ヲ仁科街道ト云ヒ其間二十二里鹽尻坂下ヲ過ギ飯田ニ至ルモノ之ヲ伊那街道ト云ヒ其間亦二十二里、西方野麥峠ヲ越ヘ飛彈ニ入ルモノ之ヲ飛彈街道ト云ヒ其間十四里アリ北國西街道ハ北國街道ノ篠井ヨリ分岐シ稻荷山麻績會田ヲ經市街ヲ縱斷シ洗馬ニ至リテ中山道ニ會ス其間十七里アリ

(三)上田
 上田ハ北國街道中ノ都會ニシテ西南ニ千曲川ヲ控ヘ東方ニ國分寺アリ人口一萬五千道路開

通市街繁盛ナリ北
 長野ヲ距ル十里西
 松本ニ至ル十二里
 之ヲ北國脇往還ト
 云フ三所鼎足ノ勢
 ヲナシ以テ互ニ繁
 盛ヲ輔クト云フ
 北國脇往還ハ浦
 野ヨリ保福寺峠
 ヲ越ヘ岡田ニ至
 リ北國西街道ニ
 合ス

國分寺ヨリ上田ヲ望ムノ圖



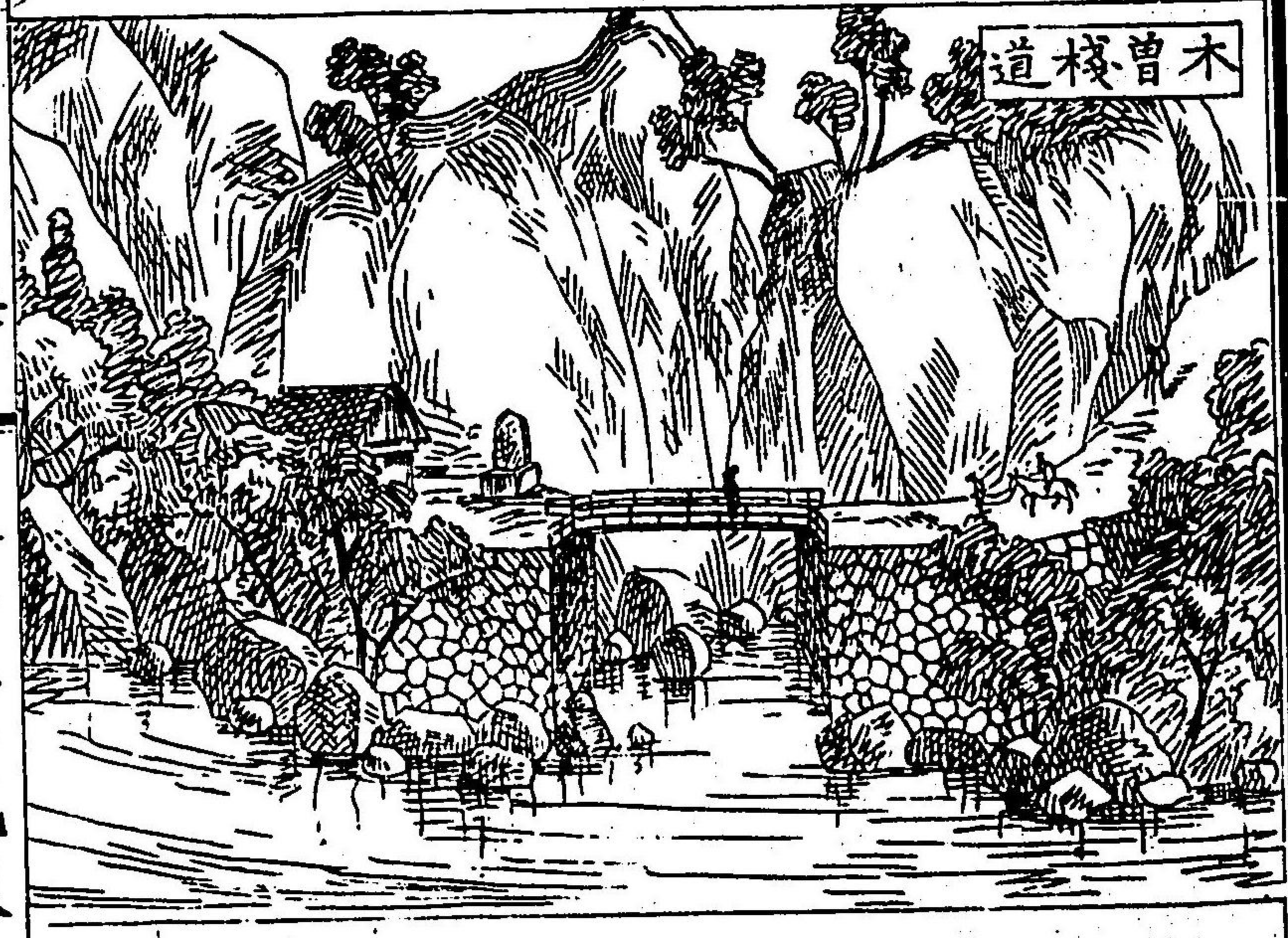
(四)飯田

飯田ハ天龍河ノ西涯ニ在リテ南方ノ一都會ヲ
ナセリ氣候極メテ溫暖ニシテ人口一萬一千ア
リ風越山西北ニ峙チ松川其南ヲ流ル街衢端正
市廛鱗次シ谷川ソノ中央ヲ貫流ス橋アリ長姫
ト名ツク伊那街道北ヨリ來リ分レテ二條トナ
リ南方三河ニ通ジ共ニ三河街
道ト稱ス海産輸入ノ衝ニ
當レリ

(五)上諏訪
及下諏訪

上諏訪ハ諏訪湖ノ東濱ニアリテ人口殆一萬郡
中第一ノ都會ニシテ市街繁盛ナリ東南一面平
行ニシテ金澤萬木ヲ過ギ甲斐ニ至ル之ヲ甲州

街道ト云ヒヨク車
馬ヲ通ズベシ西北
一里ニ下諏訪アリ
下諏訪ハ南諏訪湖
ニ臨ミ北和田嶺ニ
接シ中山道ノ要路
ニ當リ市店相連レ
リ諏訪神社アリ國
幣中社ニ列ス
諏訪神社ニ兩社
アリ神宮寺ニ在



木曾棧道

小學傳瀨地誌

二十
東方堂藏版

ルヲ上社トシ下諏訪ニ在ルヲ下社トス

中山道ハ東輕井澤ニ起リ追分ニ至リ北國街道ト分レ下諏訪ヲ過ギ洗馬ニ至リテ北國西街道ヲ合セ木曾谷ヲ過ギ棧ヲ架シテ道ヲ通ジ岸ニ臨ミテ家ヲ構フ之ヲ木曾棧道ト云フ南美濃ニ入ル其間四十四里ナリ

(六)其他ノ都邑

飯山下水中野井郡高及須坂井郡高ハ長岡街道ニ當リ松代ハ埴科郡ニ在リテ妻女山ソノ西南ニ在リ屋代埴科郡及小諸北佐郡ハ北國街道ニ在リ岩村田北佐郡ハ中山道ニ當リ之ヨリ甲州路ヲ曰田

久郡二分テリ坂下伊上郡郡ハ伊那街道ニ在リテ其東方ハ則高遠ナリ福島西筑ハ木曾峽際ニ在リ豊科南安池田北安及大町全ハ仁科街道ニ稻荷山更級及篠井ハ善光寺平ニ在リテ共ニ皆繁盛ナ

登波離橋之圖



ル小都會ナリ

池田ノ東方陸郷ニ連スル山中ニ登波離橋アリ
十尋ノ空谷屹立セリ下瞰斷崖ノ上ニ架ス長三
十八間幅三間アリ下瞰人ヲミテ寒心セシム

結尾

我信濃ノ地タルヤ高峻ニシテ天ニ聳ヘ川流四境
ニ注ク東山一道ノ山勢此ニ連ナリ北陸東海二
道ノ川源モ亦此ニ發ス其間山川ノ派脈牧墾礦
材ノ殖産等吾人ノ學ブベキモノ誠ニ尠シトナ
サ、ルナリ或ハ忽ニシテ淺岳ノ噴烟ヲ飛バシ
或ハ忽ニシテ鷲湖ノ水ヲ湛フモノ亦皆地理學
ノ研究ニヨラザルハナシ顧ニ坤輿ノ廣キ海岳

ノ大ナル風景ノ美ナル。豈啻ニ此州ノ比ノミナ
ランヤ進ミテ之ヲ修メ之ヲ學ブ亦懿カラズヤ

明治二十年七月十六日版權免許
同年八月 出版 定價金十錢
同 二十一年二月 訂正出版

愛知縣士族

編輯人

澤邊慶作

信濃國上水内郡長野町
三百四十二番地寄留

長野縣平民

出版人

伊藤甲造

信濃國小縣郡上田原町
千百三番地

